

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成23年5月12日(2011.5.12)

【公表番号】特表2010-523177(P2010-523177A)

【公表日】平成22年7月15日(2010.7.15)

【年通号数】公開・登録公報2010-028

【出願番号】特願2010-501239(P2010-501239)

【国際特許分類】

A 6 1 B 17/56 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 17/56

【手続補正書】

【提出日】平成23年3月24日(2011.3.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(a) 内腔を有する細長チャンバと、

(b) 前記チャンバの前記内腔を覆う制限開口を有する前記チャンバの近位端部の上のキャップと、

(c) 前記細長チャンバの前記内腔と流体連通状態にある内腔を有する少なくとも 1 つの側部ポートであって、前記チャンバの前記内腔の軸とこの側部ポートの前記内腔の軸とが 75 度未満の角度を形成する側部ポートと、

(d) 前記細長チャンバの前記内腔中を、前記側部ポートの前記内腔と前記細長チャンバの前記内腔との連結部に近位した位置から、前記連結部に遠位した位置まで摺動可能なプランジャとを備え、

(e) 前記プランジャは、前記細長チャンバから前記プランジャが外れるのを阻止する阻止部材を有し、

(f) 前記細長チャンバは、ロック構造部を有し、前記ロック構造部は、前記ロック構造部および前記プランジャ上の協働的ロック構造部が互いに一緒にロック装置になる場合に、前記協働的ロック構造部と協働する、組成物を送出するためのデバイス。